

2019年7月1日

会 社 名 テクノホライソン・ホールティンウス 株式会社 代表者名 代表取締役社長 野村 拡 伸 (JASDAQ・コード 6629)

問合せ先

役職・氏名 常務取締役 水上 康

電話 052-823-8551

「タイテック・タブレット・コミュニケーター」 IT 導入補助金 2019 の IT ツール認定取得のお知らせ (当社連結子会社:株式会社タイテック)

当社の連結子会社である株式会社タイテックが、経済産業省が採択した「サービス等生産性向上IT導入支援事業」の補助金であるIT導入補助金*のIT導入支援事業者として認定され、「タブレット・コミュニケーター(不良入力)」がITツールとして登録されましたので、下記のとおりお知らせします。

今回の認定により、「タブレット・コミュニケーター(不良入力)」を導入される対象企業様は、 当該補助金の公募期間中に最大 150 万円の補助金交付申請が可能となります。



タブレット・コミュニケーター使用例



入力画面

*IT 導入補助金とは:(https://www.it-hojo.jp/first-one/ より抜粋)

飲食・宿泊・卸売・小売・建設・運輸・医療・介護・保育をはじめ、幅広い業種の中小企業・小規模事業者の皆様が「生産性向上」に役立つ IT ツールを購入する際に、その経費の一部を国が補助する制度です。日々のルーティン業務を効率化させる IT ツールや情報を一元管理するクラウドシステム等、汎用的な IT ツールの導入にご活用いただけます。

補助額 : A 類型 40 万円~150 万円

補助率 : 1/2

補助対象経費:業務フローのシステム化及びRPA 等による高度な連携・自動化を促進するツール

-名称や製品名は各社の登録商標または商標です。

-本プレスリリースの内容は発表日現在の情報です。予告なしに変更される可能性がある旨予めご了承ください。

詳細につきましては、添付資料【株式会社タイテック プレスリリース: IT 導入補助金 2019 の IT ツール認定取得 製造業の現場・管理・工場経営を全体最適に導く『ファクトリーマネジメントソリューション』の「タイテック・タブレット・コミュニケーター」が IT 導入補助金 2019 の IT ツールとして認定】をご参照ください。

PRESS RELEASE



IT 導入補助金 2019 の IT ツール認定取得

製造業の現場・管理・工場経営を全体最適に導く 『ファクトリーマネジメントソリューション』の「タイテック・タブレット・コミュニケーター」が IT 導入補助金 2019 の IT ツールとして認定

テクノホライゾングループ(JASDAQ 証券コード:6629)の株式会社タイテック(本社:名古屋市南区千竈通二丁目13番地1 代表取締役社長:廣頼 隆志)は、経済産業省が採択した「サービス等生産性向上IT導入支援事業」の補助金であるIT導入補助金*のIT導入支援事業者として当社が認定され、「タブレット・コミュニケーター(不良入力)」がITツールとして登録されたことをお知らせします。

今回の認定により、当社が開発・提供する「タブレット・コミュニケーター(不良入力)」を導入される対象企業様は、当該補助金の公募期間中に最大 150 万円の補助金交付申請が可能となります。



タブレット・コミュニケーター使用例



入力画面

*IT 導入補助金とは:(https://www.it-hojo.jp/first-one/ より抜粋)

飲食・宿泊・卸売・小売・建設・運輸・医療・介護・保育をはじめ、幅広い業種の中小企業・小規模事業者の皆様が「生産性向上」に役立つ IT ツールを購入する際に、その経費の一部を国が補助する制度です。日々のルーティン業務を効率化させる IT ツールや情報を一元管理するクラウドシステム等、汎用的な IT ツールの導入にご活用いただけます。

補助額 : A 類型 40 万円~150 万円

補助率: 1/2

補助対象経費 : 業務フローのシステム化及び RPA 等による高度な連携・自動化を促進するツール

IT 導入補助金制度詳細ページ

https://www.it-hojo.jp/

タイテック・タブレット・コミュニケーター

http://www.tietech.co.jp/in01/index3.html

■タブレット・コミュニケーターとは

最近、IoT 技術の進展により、製造現場から、特に製造設備からのデジタルデータの収集は、 各現場で意欲的に取り組まれています。しかしながら、人作業のデジタル化については進んで おらず、作業者の付加価値の把握や向上に苦慮されているケースが多いです。

「タブレット・コミュニケーター(不良入力)」は、**人作業の入力画面をお客様が現場ニーズ に合わせてカスタマイズでき、マスタデータのアップロードもお客様が実施可能としています。** 目視検査の状況を遠隔地からリアルタイムに把握することを可能とし、不良発生状況に応じた、迅速、適切な対策を支援します。

1. タブレット・コミュニケーター(不良入力)の特長

- ・ タブレットでの検査結果入力用にデザインされた専用アプリケーションを使用すること により、簡単な操作で検査結果や不良分析に必要な情報の入力が可能です。
- · アプリケーションはユーザーカスタマイズ機能により、お客様による柔軟なシステム変更が可能です。

カスタマイズ機能例:不良カテゴリをお客様の品質管理基準に変更する 不良入力を「不良種別+不良部位」の複数箇所とする

- 導入に必要なツールをパッケージ化しましたので、短期間・低予算で導入が可能です。ツール例:毎日の不良集計を自動出力させる
- クラウドサービスの利用により、簡単に導入可能です。
- Web 経由で、どこでもリアルタイムに検査状況を把握することが可能です。

【検査結果入力画面】



【検査状況参照画面】



【判定結果入力画面】※画面は開発中のものです。



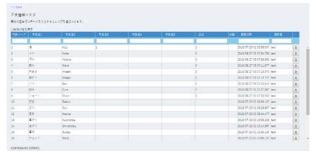
【アプリケーションデザインツール画面】※画面は開発中のものです。



【不良情報入力画面】※画面は開発中のものです。



【マスタデータ登録ツール画面】※画面は開発中のものです。



2. 導入費用・ライセンス費用

(ご参考)

【導入費用】(ハードウェア費用は含まれておりません)

- お客様自身で、データの登録や画面デザイン変更を行われる場合には、ライセンス費用のみ必要です。
- ・ 弊社でデータの登録や画面デザイン変更を代行する場合には、代行内容に応じた作業費 が発生します。
- カスタマイズが必要な場合には、その内容に応じたカスタマイズ費用が発生します。

【ライセンス費用】

- ・ 基本ライセンス:1工場あたり、100,000円/1か月
- ・ アプリケーションライセンス:1ライセンスあたり、2,000円/1か月

【この件に関するお問い合わせ先】

株式会社タイテック システムカンパニー

担当:鳥居、住吉

電話:052-824-7373 FAX:052-824-7300 住所:愛知県名古屋市南区塩屋町1丁目3番地4

* 掲載されている会社名および、製品名は各社の商標または登録商標です。